

数珠つなぎインタビュー

猪名川流域の活動団体を
数珠つなぎ形式で紹介します

猪名川漁業協同組合

「川に来て、川の良さを知ってほしい」

毎年開催される「釣り大会&猪名川クリーン作戦」は、今年も大勢の人でにぎわいました。釣り大会を主催する「猪名川漁業協同組合」の鈴木さんにお話を伺いました。

川を良くするために

——この漁業協同組合は、歴史が古いですね。

鈴木さん（以下、鈴木） 昭和25年にできた組合です。今日の釣り大会や「マス釣り&猪名川浄化運動大会」など一般の人を対象とした活動を始めたのは、2000年頃からです。とにかく、みんなにもっと川のことを知ってもらいたいと思ったことがきっかけです。

——ほかにはどんな活動をされていますか？

鈴木 アユの産卵場の整備（川耕し）をして、稚魚の放流をおこなっています。



川耕しをすることで、小石の間に溜まった泥をなくします。そうすることで、魚が住みやすくなります。



(写真上)自分の取ったアユを塩焼きにしてもらい食べている様子



アユのつかみ取りをする子どもたち



インタビューを受ける鈴木さん(写真右)

——イベントの告知や活動紹介など、情報発信はどのようにされていますか？

鈴木 主にクチコミでやっています。アユのつかみ取り体験は、知り合いや自治会などに言って、やりたいという人（団体）がいたら開催しています。ただし、現地までの送り迎えは、申し込みされた人のほうでやってもらうというのが条件です。

川の魅力を伝える活動

——活動しているなかで、悩みや課題はありますか？

鈴木 後継者不足が悩みです。また、ごみの問題もあります。多くの人に（川に）訪れてほしいとは思いますが、ごみを捨てていく人がいて困っています。パーベキューをするにしても、釣り人の邪魔にならないようにという配慮が必要です。マナーを守って楽しんでほしいと思います。

第2回数珠つなぎインタビュー

「NPO法人 まいどいんあまがさき」さんよりご紹介いただきました。

猪名川漁業協同組合とは・・・？

猪名川町民田の「川の案内所」(写真右)と一庫ダム湖を含む兵庫県内の一庫大路次川、田尻川とその支流で活動されています。川やダムの清掃のほか、多くの人に川のよさを知ってもらう活動にも積極的に取り組まれています。



河川レンジャーより

桜の咲く頃、「川の案内所」下流の龍化吊橋あたりでアユが遡上するのを見たときには感動しました。冬を過ごした小さなアユが、岩のくぼみを必死に一段一段跳ね上がり、キラキラと光っていました。アユは春に遡上し、秋の産卵シーズンには、近くの千軒キャンプ場入口の橋の上から、泳ぐアユの群れが見られます。

今年は、石ころに産み付けられたアユの卵を見たいと思います。

ご協力ありがとうございました。
(植原レンジャー)

数珠つなぎ ご紹介 次回は、「特定非営利活動法人 野生生物を調査研究する会」です。



「釣り大会&猪名川クリーン作戦」は、毎年2月の第1土曜日開催。(写真上)今年の釣り大会の様子

——これからのことを聞かせてください。

鈴木 より多くの人に、川の魅力を知ってもらい、川を訪れた人に、この川を守っていきたくらいと思ってもらえれば嬉しいです。そのためにも、今の環境を維持していくことは大切だと思います。ここは、大阪からも近く身近に釣りを楽しめる場所です。自然の渓流釣り場をいつまでも残しておけるといいですね。

猪名川流域意見交換会

～日頃の活動を発信し、情報共有しよう～

猪名川河川レンジャーの主催により、8回目となる「猪名川流域意見交換会」を開催しました。今回は、地域で活動する団体および大学サークルから24名（14団体）、「猪名川のい～な！」作品応募者4名とともに、意見交換を行いました。



開催日時：平成27年2月21日（土） 13:30～16:50
場 所：猪名川河川事務所（池田市）

事前に団体紹介の発表を希望された12団体から日頃の活動を紹介していただきました。また、その発表内容を踏まえた上で、猪名川における“学校・地域の連携”や“情報発信”などについて意見交換を行いました。



12団体が活動紹介を行いました。（写真は、大阪大学環境サークルGECSの発表の様子）



配付された地図を見ながら猪名川河川事務所の発表を聞く様子

〔発表団体および内容〕

団体名	発表内容
猪名川漁業協同組合	毎年開催しているマス釣り大会&猪名川浄化運動大会、アユの産卵場の整備など
猪名川流域ひめぼたるネットワーク	ヒメボタルに関する特徴や生息場所、いながわひめぼたるうーく（主催するヒメボタルの観察イベント）など
大阪大学環境サークルGECS	箕面川で実施している清掃イベントや産官学協働の取り組みなど
自然と文化の森協会	5部会（農業・緑・歴史文化・水辺・交流）の取り組み内容や猪名川・藻川で実施している環境体験学習など
溪の桜を守る会	川西市水明台の群生するエドヒガンザクラをはじめ5種類の桜に関する保護育成の取り組みや子供たちとの野外活動など
出合いの島プロジェクト実行委員会	豆島で実施している“自然環境復元計画づくり”やシンボルツリーである“エノキ”“ムクノキ”の苗の植樹作業などの取り組み
ナデシコガーデンズ	“カワラナデシコ”や“ヤマトナデシコ”の保護・育成に関する取り組みなど
ナデシコ・10	猪名川の自然環境の説明や“カワラナデシコ”の保全活動、今後の課題など
能勢川キリスト協会/（能勢川パイブルキャンプ）	“エドヒガン”の保全や開花調査、一庫大路次川に生息するホタルや梅檀など
リバープロジェクト（近畿子どもの水辺ネットワーク）	観察会等の活動報告、スキルアップ講習会、Eポート指導者講習会など
川西自然教室	“ヒメボタル”や“コシアカツバメ”などの調査、自然観察会など
流域ネット猪名川	猪名川に繁茂する外来植物の駆除活動の経過や現状の課題、今後に向けてなど

河川レンジャーより

外来植物対策を流域で一斉に実施していけるような情報発信ができれば、発信力は強く、外来植物対策は進み、多くの方に外来植物に関心を持ってもらえると思います。本意見交換会で皆さんからいただいた意見を、河川レンジャーとして具体的な形にできるように、皆さんのご協力をいただきながらやっつけていこうと思っています。

猪名川クリーン作戦に参加！

～猪名川流域で一斉にごみ拾い～

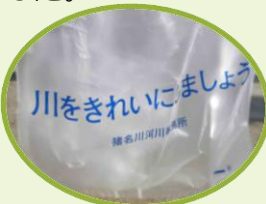
2月7日に猪名川流域の6市町、計24箇所で行った清掃活動などが実施され、約1160人が参加されました。私たち河川レンジャーも参加し、みなさんと一緒にごみを拾いました。



↑集めたごみを分別する様子（川西市）



川西市 河川敷で集めたごみを道路までクレーンでひきあげている様子



←参加者に配られるごみ袋

それぞれの場所では、地域の人や子どもたちも参加して、たくさんのごみを集めていました。



伊丹市 清掃活動後に記念撮影



猪名川町 集めたごみ